



ブリタニア の女

ひと



レボリューション

Rebellion:R2

20

■全国2千万のヴィレッタファンの皆様、こんにちは
綾野なおとです! (´▽`)

今回は、4月のイベント「COMIC 1 ☆ 2」に続く、ヴィレッタ
さん本です。

5話の水着を見たら、やはり作らざるを得ないでしょう!!
というわけで、今回もイキオイ余つてのヴィレッタ本とな
ったわけでございます。

ヴィレッタ本も今回で4冊目。うちの看板タイトルは Fate
のライターさん漫画なのですが、その発行タイトル数に追い
ついてしまいました(笑)
ヴィレッタさん LOVE(* 〇 *)

さてさて、さらに今回は漫画二本立てです。
どちらが一方でやろうかと思ったのですが、中途半端になり
そうだったのと、内容的に「今」やらないと描けなくなるか
な—というネタだったので、思い切って二本描きました(*ー)
異なる2タイプの漫画になってるかと思います。
初めて描いたエロスもあるので、それぞれのシチュエーショ
ンでお楽しみいただければと思います。

それでは、前置きはこのくらいにして、本編をお楽しみください。

綾野なおと





ブリタニア
の女ひと

ブリタニアの女^{ひと}
Letouch of the Rebellion 12

美少女から

アダルトイナ
お姉さままで！

よりどりみどりの
水泳部カフエへ
ようこそ〜♪

おおおお

シャーリー〜！！

後で100回
クロス！！

先生
こっちこっち〜♡



まったく…
何故私が
このような事を…

お待ちせしました

いやー
きわどいなあ
先生

エロイっす
ね〜♪

まあ〜!

なにっ
なにっ

なんだと!

こっちら
お前らどこ
見てんだ

べつ別に
見せたくて
やってるわけじゃ
あせ

先生が見せて
るんじゃないですかーw

すごい
ムネだなあ♪

うひよー

頼まれて仕方なく
やってるだけだ
あせ

とか言ってる
そんなきわどいの

普通頼まれても
着ませんよw

しかも上から
セーラー服とか

どんだけ
マニアなwww

案外先生の
趣味だったり？
ハハハ

う……

おいお前らっ

教師に向かって
そのような……
許さんぞ

あっちよっ
こらっ触るな

ははは、そんな
カッコで言われても

説得力
ないなあ

だめだつて

あつ

キャ

キャ

ああっ

おし

おし

あーあ

先生びしょ
びしょだ♡

うわー

ミルクが
べっとり…

とろお

こ…お前らが
やったんだろが

ぬがないと
だめなんじゃん？

ちよっお前ら
本気か?!

え？

ベタベタに
なっちゃいますよ

先生に風邪でも
ひかれたら心苦しい
じゃないですかー



というわけでー
ご開帳〜♪

まっまてっ
ああっ

ずるるる

ほよん

こんな事して…
許されると…

こんな所を
見られて
困るのは

……っ

先生の方じゃ
ないですかー？

くっ、最初から
これが目的かつ

ピンポーン
意外にニブイ
んですねw

や…やめっ

は…っ

カスラス



...

ん...

あ...

...

は...

ん...

...

...

...

は...
んんっ 吸っちゃ...

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん



は……

手と舌が……
いやらし……

だめ……

は……

は……

は……

感じて……など

く……声が……

ぶ……

んん……

先生、俺の注文
ミルクティーだったんで
ミルク下さいよ

え？

あ……じゃあ
取りに……

よし……これで
逃げられる……

ははは、なに
言ってるんですか

そこにあるじゃ
ないですか♡

え……

は……

ま……
まさ……か

こぼしちゃった
じゃないですか

は……



ピンポーン♪

ば...ばかな

そ...そんな
出るわけない
だろ...っ

十分刺激を与えて
やれば出るらしいですよっ

ん



ん...っ

ん...

そ...出る
わけ...

ん...

ない...

ん

ん

ん

うんんんん



だめ

あ...

え?!

もしかして...
そんな...

は...

だめ

だめ

あ...あ...あ...

ん...

う...

うひょー
出た出た

ふま

あ...

は...

は...

あ...

ひ...

あ...



くっは...

う...ん

こんな...

私が...は

う

は...

ん...ん...

う...

うんうんうんうん

は...

は...



は...

おーおー
先生トんじゃつて
るよ?

うわあーすげえ量

は...

は...

は...

これじゃロイヤル
ミルクティーだよw

...





くー
たまんねえ

オレも
オレも

え？

あ...あ

...♡

は...

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...あ...あ...
だ...だ...だ...
だ...だ...だ...

だ...だ...だ...
だ...だ...だ...



あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

あああああ
あああああ

あ...あ...あ...

あ...あ...あ...



あ...あ...あ...
あ...あ...あ...



先生、こっち
こっち

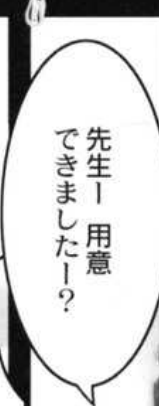
ひ?!

やっぱりー?!



なんだーもう
準備出来る
じゃないですか

あ、いや
私は...
ほらっ早く早くー



先生ー用意
できましたー?



や...
やっぱり
やめよう

まさかこんな事に
なったりして...



引き受けたのは
いいけど...

ブリタニアの女^{ひと}
Leibach of the Rebellion 22

ブリタニアの女^{ひと}
Lelouch of the Rebellion R2

ゼロの正体を
知り：

私は男爵位
を得た

トウキョウ
セクシヨンの
責任者にもなった



しかし…

ふっ…

カラッ…

ハッ

ハッ

ハッ

……

くっ

またしても私は
ゼロの手のひらの上で
踊らされているというのか





私は一体
何をやってるんだ

実績が無ければ
軍では認められない

数々の作戦の失敗
ナイトメアの損失

やっと汚名を
返上する機会を
得たというのに…

くそっ
たかが学生の
ハズなのに…



それに…

何故こんなにも
あのイレヴンの事が
気にかかる…

扇要…

テロリストであり
黒の騎士団の
副長でもある
要注意人物…

しかし…
家での彼は
おとなしく
真面目

おおよそテロリスト
には見えなかった

時として子供
とも思える
彼の無垢な笑顔は

その表向きの
肩書きとは
ひどく不釣り合いな
気がした



教師か…

図らずも
扇要の昔の
職業に

私になって
しまうとはな

ふふ…
おかしいものだな…



なっ何で私が
こんな事を
笑顔で思わ
なければいけないんだ

あ

あ

は



あ



……

私…イレヴンに
なってもいいです

あ



ブリタニアへの
忠誠が揺らいだ
わけではない…

しかし軍人としての
記憶を失っていた
あの時の言葉

騎士候ヴィレッタ
としての言葉
ではなく…

ただの個人
ヴィレッタ・ヌウ
としての言葉

本心だとしても
いうのか…

あ……

いけない…
この記憶は…

思い出して
は…だめ…

忘れなければ
いけないのに…

こんな記憶…

こんな…

は…

…

要さん…

はあ…

は…

わたしは…

千草

はあ…

…

…





さみしいのか?
私は...

さみしい...?

は...

は...

んら

ん...

あ...

ぶ...ん...

あの時...
ケリをつけた
ハズだろう?



出来なかった?

ん...

は...

しかし...
急所を外した

あの場で殺す
事も出来た

でもしなかった

ん...は...

は...



あ...♡

あ...♡

...

♡

私が...

あ...♡

イレヴァンに
...などと...

千草

あ...♡

あ...♡

あ...♡

あ...♡

...





ぶ...か...♡

止ま...
らないい...

もっ...

んん...♡

こ...ま...♡
は

彼と再会
したら...:

私は...?

あ...♡

♡...♡♡♡♡



再会
したら？

は…

ん…

は…
あ…

再会して
どうだと
言うんだ…
何を言おう
というんだ…

…

もとより
敵同士…

全てが
違いすぎる

は…

でも…

はあ

…
もう一度シャワー
浴びなければ…

私は…

その時が
来たら私は…

はあ

はあ…

end.

ブリタニアの女 ひと
Betrayal of the Rebellion R2

■読破、ありがとうございます。
さて、それでは少々作品解説などを…。

・1本目「アダルティーカフェへようこそ！」
なにげにスペースがなくなっちゃったんで書いてませんが、1本目の漫画は、こんなタイトルでした(笑)
賢明なヴィレッタファンのみなさまならおわかりかと思いますが、5話の語られなかったシーンとして、描きました。
水泳部のメンバーとのレスも考えたんですが、いまいち盛り上がり欠けたので、ノリで突っ走れるあのようシチュになりました。
前回の「ヴィレッタ先生に萌える本」の時の生徒といい、おいらの頭の中のアッシュフォード学園の生徒は工口ガキばかりですね(口)

んで、アダルティーカフェならばということで、搾乳なんぞを描いてみました。実は初体験です(/ω*)
本当はあんなに液体はでませんが、まあそこはそれ夢という事でw
描いていて楽しかったので、また挑戦したいなと思います。
結局はヴィレッタさんの想像、だったわけですが、なかなか鬼畜なシチュエーションを想像するんですね(笑)

・2本目「フリタニアの廿(ひと)」
今回の本の表題にあたる漫画です。
本当は「フリタニアの廿」だけで「ぶりたにあのひと」と読ませたかったんですが、「おんな」と読む人が大半だろうなという事で、カットをつけました。

「100万のキセキ」ですれ違ったヴィレッタと扇ですが、再開前のヴィレッタさんの気持ちを表現したいなという事で、異例のオナニー漫画です。

オナニーのクセに、ルルーシュからもらったワインでエッチしちゃたりするあたり、頭の悪い綾野マンからしいかと思いますw
話を考えた当初はそこまで考えていなくて、単純に揺れ動くヴィレッタの気持ちと思わずはじめてしまって、止めたいんだけど止められない一人エッチを描きたかっただけでした。
本編を何度も見返しているうちに、ルルーシュに屈服するシーンで使われたワインはいいアイテムなのではと思い立ち、背景に据えたら…あるなら入れちゃってもいいんじゃない？(このあたりがおかしい)と思い、あんな展開になりました。
ちょっと一人エッチにしては激しすぎなヴィレッタさんでした(笑)

■さてさて、そんなわけで今回もヴィレッタ本をお届けしました。
アンソロや、同人誌などで、常にヴィレッタさんを描いてきましたがかここまで描きつづけることになるとは思いませんでした。
今後もR2の展開次第では、ヴィレッタ本を作りたくなるかもしれません。
その際はまた皆様にお会いできることを祈っております。

最新情報などはサイトにて、随時更新中です。
商業誌の情報なども公開しておりますので、是非覗きにきて下さい。

それでは、また次回の本でお会いしましょう!

綾野なおと



Villetta Nu

"code geass Lelouch of The Rebellion:R2"

2008/06/15

■ 発行 ■
怪奇日蝕 / 綾野なおと

■ 印刷 ■
POWER SEEDS

■ SPECIAL THANKS! ■
雅 (assist)
青柳 (assist)
支倉玲 (assist)
れ (assist)
阿里カイ (assist)
息吹ボン (assist)
藤井亮 (assist)

禁：無断複写、複製、転載、データ化、共有
18歳未満の購入、閲覧

An illustration showing a human hand holding a blue prosthetic arm. The prosthetic has a golden ring at the elbow and a blue, cable-like structure extending from it. The background is a solid orange color.

Lelouch of the Rebellion:R2

怪奇日蝕